



教育チャンネル 検索

2月1日(水)、香南市教育委員会と香南警察署が「学校・警察連絡制度」の協定を結びました。

4/1から

学校・警察連絡制度がスタートしました

香南市 学校・警察連絡制度とは

これまで行っていた児童生徒の逮捕事案や悪質な道路交通法違反事件の連絡だけでなく、補導事案なども情報交換を行っていく制度です。
 児童生徒の問題行動(家出・行方不明・不良交友)等について、学校と警察が緊密に連携を取ることで、早期の立ち直りや非行、犯罪被害の拡大防止を図ることも目的としています。



学校と警察の情報提供内容



学校



家庭

警察へ連絡する事案

氏名、生年月日、性別、自宅住所・連絡先、学年、行為の発生日時・場所、内容のうち必要な情報

- 問題行動…家出・行方不明・不良交友
※市教委の承認が必要
- 被害事案…犯罪による被害者
※本人または保護者の同意が必要
- 緊急事案…生命身体・財産の安全

連携による対応

- ◆児童生徒の非行・問題行動に関する具体的な指導・対応
- ◆家庭・関係機関との連携を図り、立ち直りの支援

警察

学校へ連絡する事案

- 非行事案…窃盗・傷害など
- 不良行為事案…飲酒・喫煙・深夜徘徊など
- 交通事案…無免許運転・暴走行為など
- 被害事案…犯罪による被害者
※本人または保護者の同意が必要



■問い合わせ
 教育委員会事務局
 学校教育課
 ☎ 57-7521

香我美町一絃琴の会

須磨に流された在原平が舟板を拾って弾き始めたという「一絃琴」。極めて単純でありながら奥深い清らかな音にひかれます。現在の一絃琴の形態が確立されたのは今から250年以上も前と言われ、大変古い歴史のある楽器を奏めます。

今年1月に高知市内の一絃琴グループと合同で演奏会を行ったばかりですが、現在は高木美智先生の指導のもと、4月に行われる岡本弥太文学賞表彰式での発表会に向けて練習中です。

「幽玄の音色を求めて」皆さんぜひ一度、見て触れて一絃琴の魅力を体験してみてくださいいかがでしょうか。サークル見学だけでも気軽にどうぞ。



▲高木美智先生

■設立:平成8年4月 ■会員数:12人 ■練習:毎月第2水曜日13:00~16:00 ■場所:香我美市民館2階第2研修室

香南づくりオミズ

たくさん収穫できますように
 種まき 佐古保育所

3月13日(火)、佐古保育所の5歳児31人が園庭内の畑に、じやがいも・にんじん・スナップエンドウ・サラダほうれんそうの種をまきました。まず、保護者の方にトラクターで土を掘り返してもらい、出てきた石を拾いました。その後肥料を加え、再度トラクターで土を混ぜ、管理機で畝を作ってもらったら、いよいよお待ちかねの種まきです。

保護者の方から種まきのやり方を教えてもらい、じやがいもは種芋を等間隔に置き、種芋の横には待ち肥を置くことや、にんじんにはあまり土をかけすぎないことなどに注意しながら「早く芽が出てきてね」と、やさしく土をかけました。元気に種まきをした5歳児は3月で卒園し、4月からは新5歳児を中心に在園児がお兄ちゃん、お姉ちゃんのまいた種の成長を見守っていくことになりましたが、お兄ちゃん、お姉ちゃんの分もしっかりとお世話をしてくれることでしょう。収穫が楽しみです。

※待ち肥…生長しやすいようにあらかじめ施しておく肥料のこと



4月0日 教育伝言板

■問い合わせ 教育研究所 ☎57-7534
 香南市社会科副読本
「香南のくらし」発行
 この度、市内小学校3・4年生の社会科の授業で使われる副読本「香南のくらし」が完成しました。「香南のくらし」は、香南市長の協議のもとに発足した香南市社会科副読本編集委員会のメンバーが2年間かけて、学習指導要領に基づき執筆・編集作業を行いました。

香南市全域が教材

国から配布される社会科の教科書の内容は、日本全国の中からある特定の地域(事例地)を選んで取り上げ、それを例に記述を行っています。それに対して「香南のくらし」は、指導要領の趣旨に沿って、香南市を事例地として取り上げ、小学校3・4年の社会科の目標を達成する役割をもっています。

香南市を理解し、愛着心を育てる

いよいよ「香南のくらし」が、新学期より子どもたちに手渡され、学習がスタートします。社会科の目標にあるように、地域のことを理解し、地域社会の一員として自覚が持てるよう、そして自分たちの地域に対する誇りと愛情が育つように、各小学校で学習を進めます。

